



山王だより

令和8年6月30日

名古屋市立山王中学校

TEL:322-3884 FAX:322-7367

学校ホームページ <https://nagoya.fureai-cloud.jp/sanno-j/>



【1学期の行事ハイライト】

【入学式の様子】→

始業式・入学式

4月6日(月)に始業式、翌7日(火)に入学式が行われ、全校生徒299人で令和8年度がスタートしました。始業式、入学式において、校長からは「自律して学び続ける」ことの大切さ、山王中の教育目標「親交」「深考」「進行」について話をしました。生徒の皆さんが、自分自身をコントロールし、大きく成長し続ける1年になることを願っています。



1日目

2年生稲武野外学習

活動写真

2日目

活動写真

3日目

活動写真

↓【キャンプファイヤー】

↑【飯ごう炊さん】

↑【ウォークラリー】

↑【レクリエーション】



4月20日(月)～22日(水)の3日間、2年生が稲武野外学習に出かけました。スローガンは「FIRE」。Friendly、Important、Remember、Enjoyの頭文字を取っており、仲間との助け合いや全員で楽しむことを大切にしています。1日目には飯ごう炊さんによるカレー作りやキャンプファイヤー、2日目には班ごとに分かれてのウォークラリー、3日目には学年全員でのレクリエーションを行いました。

日程が進むにつれて、「次は何時からの活動だから早めに準備しよう」とか、「行事を成功させるためにみんなで協力しよう」といった声掛けがたくさん聞かれるようになりました。この経験を基に、これからも自分たちで考え、判断して、学校生活をより良くしてください。

認証式

4月27日(月)には、生徒会執行部・議員・各委員会の認証式を行いました。山王中学校では、生徒の皆さんが自分たちの力で学校生活を良くしていこうという「自治」の考え方が受け継がれ、様々な委員会が企画・活動を行っています。生活委員…ノーチャイムデー、広報委員…緑の募金、保健委員…睡眠習慣セルフチェック など。これからも、生徒の皆さんが学校を良くするために積極的に行動していけるとよいですね。

【認証式の様子】↓



草抜き大会

5月29日(金)に、
執行部と美化委員の
コラボ企画、「抜くのは
草、生まれるのは絆、
草抜き大会」が行われ
ました。授業後に、皆で



↑【草抜き大会前の中庭】



↑【草抜き大会後の中庭】

校内の草を抜いて学校をきれいにしよう、というボランティアを募集したこの企画に、合計233人(78%)の人が参加しました。参加した人たちは皆、一生懸命に草を抜いていて、終わった時には、運動場に草の山ができていました。周りにいる皆のことを考えて、学校全体のために役立つことをしよう、という気持ちは、間違いなく山王中生徒の皆さんの素晴らしいところです。今回参加できなかった人も、これから同じように皆の役に立つ場面があった時には、ぜひ積極的に参加してほしいと思います。

3年生修学旅行

6月15日(月)～17日(水)の3日間、3年生が修学旅行に出かけました。
スローガンは「ポップコーン」。「ポップコーンがはじけるように最高の思

い出を作ろう」という意味と、「子どものトウモロコシの状態から、大人のポップコーンの状態になっていこう」という意味が込められています。1日目は国会議事堂見学と東京分散学習、2日目は東京ディズニーランド分散、3日目はフジテレビお仕事体験とお台場分散を行いました。しおりの「行動原則5か条」にある「常に周りのことを考えて集団生活」「しおりを見て、自主的に行動」などを実践できた人が多かったことで、心に残る最高の思い出を作ることができ、3年生の皆さんも大きく成長することができました。

1日目

↓【国会議事堂見学】



活動写真

【東京分散学習】→

2日目



活動写真

↑【ディズニーランド分散】↑

3日目



↑【フジテレビお仕事体験】

2年生職業講話

6月16日(火)5・6限に、2年生は「職業講話」として、システムエンジニアや調理師、公務員など様々な職業の方を講師に招き、お話を聞きました。職業に関して、日頃はなかなか聞けない生の声を聴くことができ、2年生の皆さんが進路について考える上で、大いに参考になったのではないのでしょうか。



↑【職業講話の様子】

目指す生徒像・学校努力点

令和8年度、本校は以下のような目指す生徒像、学校

努力点に基づいて教育活動を進めてまいります。保護者の皆様には、本校の教育方針をご理解いただき、今後
も学校とご家庭とが連携して教育活動を充実させていければと考えています。よろしくお願いいたします。

本年度の目指す生徒像

自律して学び続ける生徒

学校教育目標

3つの「しんこう」

- ・ 親しく交わろう（親交）
- ・ 深く考えよう（深考）
- ・ 進んで行おう（進行）

「自律」とは

- ・ 自分で考え、判断し、自分自身をコントロールすること

「学び続ける」とは

- ・ 自分自身を成長させ続けること

- 授業・行事をはじめとする学校生活のあらゆる場面で、生徒自身が「自律」して「学び続ける」ことができるようにすることを目指す。
- 職員は、伴走者として、生徒の自律的な行動を促すようにする。

「親交」との関連（学級経営・授業・生徒理解）

- ・ 互いを自律した存在として尊重し、助け合える「ゆるやかな協働性」を重視した雰囲気づくり
- ・ 現職教育での生徒理解、いじめ認知、Q Uの活用、配慮を要する生徒への対応
- ・ なごや子ども応援委員会など関係機関との連携 → ケース会議等の設定

「深考」との関連（キャリア教育・授業・行事）

- ・ 学校努力点（キャリア教育）の推進による、自律的に学び続ける資質・能力の醸成
- ・ 生徒自身が自律的に考え続けてみたくなるような授業づくり
- ・ 考えの共有や振り返りの場面における、ICTの活用による深い学びの実現

「進行」との関連（学年・学級経営、自治活動）

- ・ 朝の短学活・行事などにおいて、生徒が自律的に学習内容・活動内容を考えて行動する。
- ・ 学級・学年・学校の単位で、自治活動（生徒が問題点を捉え、正していく活動）を行う。
- ・ 「さんさんルーム（教室以外の居場所）」での過ごし方を、生徒が自ら計画し実行する。

本年度の学校努力点

互いに認め合い 学びを深めよう

～ キャリア教育を通して自分らしい生き方を探求しよう ～

「総合的な学習の時間」の授業づくり（カリキュラムの整理）

- ・ 主体的な学習を促すために、「課題の設定」「課題の追究（情報の収集・整理・分析）」「課題の追究（まとめ・発表）」の3段階のサイクルを学習活動ごとに行うことができるようにカリキュラムを整理する。特に「課題の設定」に焦点を当てた整理をする。

考えの共有や振り返りの場面でのICT活用

- ・ まとめ作成や振り返りの場面でのICT活用を、カリキュラムに明示する。